

国際標準化に取り組むテーマに関する調査票

- 企業又は団体名 : ○○協会
- 担当者 : 所属 ○○部○○課
氏名 農林 太郎
- 住所 : 〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
- 電話 : 03-○○○○-○○○○
- E-mail : ○○@○○.com

1 提案要件

次の提案要件のいずれに該当するか、チェックをつけてください。

日本の農林水産物・食品の輸出拡大に向けた環境整備に資するため、

- (1) JAS (日本農林規格)、民間規格、国内認証制度等をもとに新たな国際規格の制定・活用を行い、日本の農林水産物・食品の輸出拡大に向けて取り組むもの
- (2) JAS の新規制定・改正を行い、その活用を通じて日本の農林水産物・食品の輸出拡大に向けて取り組むも

2 国際標準化のテーマの概要

(1) テーマ名 (品目等)

○○-Definition and basic requirements

(2) 規格の内容 (概要)

○○の品質、生産方法として、○○、○○について基準を設定し、・・・・

(3) 規格化に要する調査等の内容

○○のため、○○の調査を行う。また、海外 (○○国、○○国など○○箇所、1回当たり○○人で○○回) の関係者と調整・折衝するとともに、国際会議に出席し (○○人)、・・・・。

(※可能な限り、調査の規模がわかるよう具体的に記載してください。)

(4) 規格化に向けた国内調整における課題等

○○の基準について、メーカーとユーザー間で・・・が想定される。また、既存規格である○○の日本農林規格との整理のため、関係者 (○○業界等) との調整が・・・。このため、○○を調査し、○○を行う。

(※メーカー・ユーザー間、同業者間での意見調整等において想定される課題があれば、その対応策を含めて記載してください。)

⑤ 規格化に向けた関係国間における課題等

○○の基準について、関係国（○○国、○○国等）との間で・・・が想定される。また、既存規格である ISO○○との整理のため、関係者（○○国、○○国等）との調整が・・・。このため、○○を調査し、○○を行う。
(※関係国、関係者間での意見調整等において想定される課題があれば、その対応策を含めて記載してください。)

⑥ 國際標準化を目指す枠組み等

- (1) C o d e x 規格化 (部会名 :)
(2) I S O 規格化 (T C / S C 名 : T C 3 4 / S C ○○)
(3) J A S のまま国際的に普及・浸透
(4) その他
(具体的に :)

3 國際標準化のねらい・必要性、活用方法、期待される効果

○○国、○○国などでは、新たに市場が形成されつつあり、・・・・、市場が混乱することが予想され、・・・

4 國際標準化に要する期間、実施体制、概算経費

【J A S化】※1で(3)を選択した場合に記載してください。

所要期間：令和 8 年度 ~ 令和 9 年度

実施体制：

○○協会内に○○委員会を立ち上げ（メーカー○○社）、・・・。意見調整に当たっては、○○委員会のメンバーに加え、ユーザーである○○、○○も参画し、・・・。試験方法の検討に当たっては、○○から参画いただき、・・・。

(※ J A S化に向けた調査等の実施体制について、具体的に記載してください。)

概算経費（1年間当たり）： ○○円

(内訳)

人件費	●●千円
事業費（研究開発、会議、旅費、謝金等）	●●千円
一般管理費	●●千円
消費税額及び地方消費税額	●●千円

(内訳の項目は適宜変更してください。)

【国際規格化】※1で(1)又は(2)を選択した場合に記載してください。

所要期間：令和 7 年度 ~ 令和 9 年度

実施体制：

〇〇協会内に〇〇委員会を立ち上げ（メーカー〇〇社）、・・・。意見調整に当たっては、〇〇委員会のメンバーに加え、ユーザーである〇〇、〇〇も参画し、・・・。試験方法の検討に当たっては、〇〇から参画いただき、・・・。

（※国際標準化に向けた調査等の実施体制について、具体的に記載してください。）

概算経費（1年間当たり）： 〇〇円

（内訳）

人件費 〇〇千円

事業費（研究開発、会議、旅費、謝金等） 〇〇千円

一般管理費 〇〇千円

消費税額及び地方消費税額 〇〇千円

（内訳の項目は適宜変更してください。）

5 その他

〇本テーマに関する農林水産省の品目・技術担当課

局・課室名：〇〇局〇〇課〇〇室